

地域人材ネット

ほぐしてつながる 体づくりと地域づくりと地域おこし協力隊

三瓶裕美

(

さんべひろみ

)

- ①つちのと舎 代表
- ②総務省地域おこし協力隊サポートデスク 上級専門相談員
- ③しまね協力隊ネットワーク 代表



○ 登録者情報

所在地

島根県雲南市

略歴

1975年東京生まれ東京育ち
日本大学文学部体育学科卒業
大学在学中から体づくりの仕事に携わる(健康・美容・エステティシャン、セラピスト、トレーナー)
2007年 独立、個人サロンを経営(東京)田舎暮らしに憧れ始める
2011年3月 東日本大震災により生き方を問い直す
「農ある暮らし」をすと決め、島根県へ移住
2011年8月～島根県雲南市地域おこし協力隊(雲南市の協力隊1号)
2014年3月 協力隊任期終了、農地付き空き家を購入し、同市内に定住
2014年4月 しまね田舎ツーリズムに登録(田舎暮らし体験メニューの提供)
2014年7月 空き家を改修し、つちのと舎(カフェ、民泊、各種イベント開催等)オープン
2016年1月 地域おこし協力隊全国地域サポート人アドバイザー
2017年11月「しまね協力隊ネットワーク」設立
2018年2月 総務省「地域おこし協力隊サポートデスク」上級専門相談員として任用

著書・論文等

「地域おこし協力隊 10年の挑戦」事例レポート (2019年2月)

〇ほぐしてつながる 体づくりと地域づくりと地域おこし協力隊

取組の内容

人が元気で在れることをテーマに体づくりの仕事をする中で、暮らし方の大切さを感じ、農ある暮らしを求めて島根県雲南市に地域おこし協力隊として移住しました。協力隊の活動では、地域自主組織の活動のサポートを行い、社会問題と地域課題と向き合いながら小さな活動を積み重ねて任期満了。任期後は農地付き空き家を購入して定住し「つちのと舎」を開業。カフェや民泊など人の集まる場づくりをしながら、体づくりと地域づくりの仕事が多業で行っています。その中で、移住・定住サポートや地域おこし協力隊のサポートにも取り組んでいます。



協力隊全国サミット



奥出雲町研修

実績

○各種研修会の企画運営・ワークショップ

- ①総務省：地域おこし協力隊初任者研修、ステップアップ研修
- ②島根県：地域おこし協力隊初任者研修会、ロードマップづくり研修、交流会（対象：地域おこし協力隊）
定住推進員研修（対象：市町村定住推進員等）、美郷町、奥出雲町等
- ③その他：中国地方知事会地域おこし協力隊研修会、岡山県新庄村、鳥取県等

○つちのと舎での移住・交流体験の受け入れ

- ①受け入れ回数および人数：25回・50人
- ②三瓶氏が関わって雲南市にUターンした世帯数および人数：9世帯、23人

○「多業」「合わせ技」による暮らしの実践

農ある暮らし、カフェ経営、民泊経営、体育活動コーディネーター（ダンス、表現運動）、ラジオパーソナリティー、地域情報のライター等



しまね協力隊NWキックオフ



雲南Uターン交流会

工夫した点や苦労した点

現役の地域おこし協力隊の時は行政や地域とのミスマッチに苦労しましたが、そのことから地域の現状と課題を学び、できることから一つ一つ取り組みを積み重ねていきました。つながりづくりを大切にし、暮らしている地域の中でのつながり、島根県内でのつながり、全国でのつながりの中で、お互いを活かし合う機会をつくれるように心がけています。

ひとことPR

体のことも、地域のことも、地域おこし協力隊のことも、「ほぐしてつながる」を基本に、ひとりひとりの内なる想いやチカラが発揮できるようなサポートをしていきたいと思います。

○ 参考

取組の分類

地域人材ネットでは、登録者の取組を11の政策分野に分類しています(複数の分野に該当するものもあります)。

	1	地域経営改革		7	まちなか再生
	2	地場産品発掘・ブランド化		8	若者自立支援
	3	少子化対策		9	安心・安全なまちづくり
	4	企業立地促進		10	環境保全
○	5	定住促進	○	11	その他(地域おこし協力隊に係る支援)
	6	観光振興・交流			

関連ホームページ

つちのと舎	http://tsuchinotoya.space/
しまね協力隊ネットワークfacebook	https://www.facebook.com/shimane.kyouryokutaiNW/